

報道関係者各位
プレスリリース

2020年7月9日
株式会社キリン堂ホールディングス

キリン堂、全店舗の自動発注システムを刷新 ～株式会社シノプスのシステムにより業務の大幅な効率改善を図る～

株式会社キリン堂ホールディングスの中核子会社である株式会社キリン堂(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:寺西豊彦、以下「キリン堂」)は、発注業務の大幅な効率化を目指し、株式会社シノプス(本社:大阪府大阪市、代表取締役:南谷洋志、以下「シノプス」)が開発した需要予測型自動発注システムを全店舗に導入することを決定いたしました。

キリン堂は、地域に密着したドラッグストア及び調剤薬局を、関西地区中心に371店舗(2020年2月末)展開しています。ドラッグストア業界では各社が出店攻勢を強めており、キリン堂は、厳しい競争環境を勝ち抜くために、業務システムの改善に取り組んでいます。一般食品や日配食品などのカテゴリ強化を進める中、欠品や過剰在庫の発生、現場での手作業が減らないことなどが課題となっていました。

シノプスは、流通業向け自動発注・在庫最適化ソリューションの開発で多くの実績を持ち、キリン堂の課題を解決するため、自社システム「sinops-R6」をベースにドラッグストア向けに改良を加えることを提案し、2019年からキリン堂の一部店舗においてパイロットプロジェクトを開始しました。機能アップデートと再検証を経て、この度、新たな「sinops-DgS(シノプス-ドラッグストア)」として製品化に向けて取り組むことになりました。

「sinops-DgS」は、従来のキリン堂のオペレーションと比べて、欠品数を27%改善できること、最も時間がかかっていた日配品の発注時間を50%削減できることが期待されます。「sinops-DgS」の製品化が完成次第、キリン堂は店舗の自動発注システムを順次切り替えていくことを決定しました。2020年11月までに全店舗の切り替えが終了する予定となっています。新型コロナウイルス感染症の広がりにより、消費者の購買行動は大きく変化しています。その変化に素早く対応するため、キリン堂は発注業務を大幅に効率化することによって、お客さまに必要な商品が欠品することを少なくし、また、店舗の従業員の作業効率改善を目指しています。

■株式会社キリン堂について

1955年の創業以来、「未病」というテーマを掲げ、関西地区を中心に371店舗のドラッグストア・調剤薬局チェーンを展開している。地域の皆さまの「楽・美・健・快」(より楽しく、美しく、健康で、快適な生活)をサポートし、健康寿命の延伸のための価値創造を使命とする。

■株式会社キリン堂ホールディングスについて

株式会社キリン堂の単独株式移転により2014年に設立された持株会社。ドラッグストア・調剤薬局チェーンの株式会社キリン堂、健康食品など製造販売の株式会社健美舎、医療コンサルティングの株式会社ソシオンヘルスケア マネージメントなどを傘下に持つ。

東証1部上場(証券コード:3194)

■株式会社シノプスについて

株式会社シノプスは、「世界中の無駄を10%削減する」をビジョンに掲げ、「われわれは在庫に関わる“人”、“もの”、“金”、“時間”、“情報”を最適化するITソリューションを提供し、限りある資源を有効活用することで、広く社会に貢献する。」という基本理念のもと、流通業向け自動発注・在庫最適化ソリューション『sinops(シノプス)』を開発・販売しているソフトウェアメーカー。

東証マザーズ上場(証券コード:4428)

■本件に関するお問い合わせ

株式会社キリン堂ホールディングス

住所 : 大阪市淀川区宮原4丁目5番36号 セントラル新大阪ビル4階

担当 : コーポレートコミュニケーション室

TEL : 06-6394-0450

Email : info@ir.kirindo-hd.co.jp

株式会社シノプス

住所 : 大阪府大阪市北区梅田1-12-12 東京建物梅田ビル5階

担当 : 経営企画室

Email : ir@sinops.jp